

## 赤砂一本柳「ふれあいの里」整備体験事業

### ◆事業の目的・背景

ホタルが乱舞する景色を創造し、住民の憩いの場とするとともに、子ども達がりんごやすももなどの収穫体験のできる場として活用し、教育に役立つような皆が集える交流の場を作るため、赤砂地区の一本柳地域周辺を、昆虫や植物の自然環境豊かな「ふれあいの里」として整備する。



### ◆チャレンジ事業支援金の活用実績

活用年度	事業内容	支援金額
平成29年	・ 樅の木とリンゴの木を移植 ・ ホタルが生息するよう水路を築造、周辺の整備	923,722 円
平成30年	・ 駐車場のアスファルト舗装 ・ 隣地境界整備のためにカラマツ材擁壁を設置	1,000,000 円
令和元年 (実施中)	・ 進入道路の舗装整備 ・ 進入道路脇の土手との境に安全柵を設置	1,000,000 円

### ◆事業成果

- ・ 一連の作業を通じて、地域住民が協働して整備作業することに加え、果樹収穫イベントに多くの子どもたちが参加し、こども、保護者及び町内会員の達成感や連帯意識が高まった。
- ・ 収穫した果実は、参加した児童保護者と地域住民で分け合い大きな楽しみになったと思う。
- ・ 舗装整備した広い場所を町内会行事にも利用することで、準備が効率的になるとともに、安全に参加することができた。

### ◆工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- ・ 用水路から築造したホタル水路に取水しているため、ごみが取水口に溜まり定期的な清掃が必要となった。ホタル水路の自然環境整備を更に進めるため、ホタルの幼虫の餌になるカワニナの育成、水草を増殖させる。また、水路取水口の改良により水流を安定化し、ホタルの育成・定着を図る。
- ・ 子ども達にホタルの生態についての勉強会を開催し、ホタルや他の生き物への理解関心を深めるとともに、育成状況を確認するホタル観察会を開催する。